

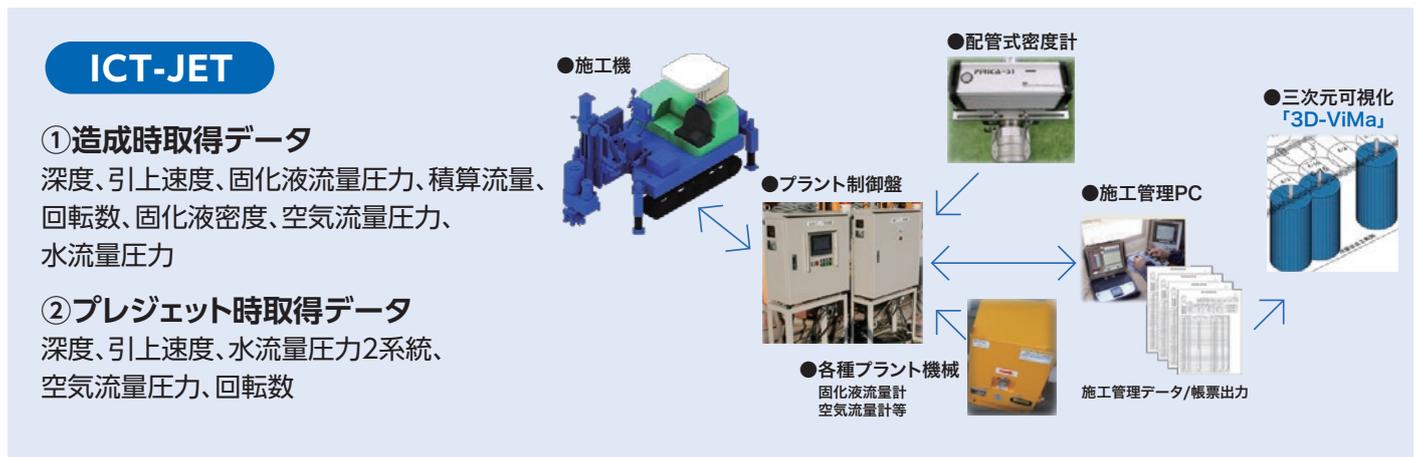
ICTの活用でJETグラウトの「見える化」を可能にしたシステム

ICT-JETは、国交省が推奨しているICT化(情報化施工)による高品質施工を可能にした施工管理システムです。

■ 特 長

- 管理室にて一元管理が可能
- 造成時に監視している各種パラメータが規定範囲外になれば施工機が自動停止し、異常発生前の深度から**再造成する機能**を有する
- 当社保有独自の**高圧噴射攪拌工法**に適応可能

■ システム構成



■ 従来との比較

ICT-JET導入事前事後の比較(削孔時)

従来の施工

・削孔深度は「残尺管理」



ICT-JET導入後の施工

・深度計による深度管理可能

削孔モード		回転	
経過時間	0: 7:20	水吐出量1 [L/min]	0.0
孔番	sample	水吐出量1 [MPa]	0.00
深度[m]	5.010	水吐出量2 [L/min]	0.0
設計深度[m]	8.10	水吐出量2 [MPa]	0.00
削孔速度[m/min]	1.00	FA吐出量 [m³/min]	0.00
回転速度[rpm]	4.6	FA吐出量 [MPa]	0.00
フィード圧[MPa]	10.00		
回転圧[MPa]	2.55		
削孔水圧[MPa]	30.00		

▲ 運転 運転 回転 回転停止 異常発生 異常解除 メニュー

施工機側画面

ICT-JET導入事前事後の比較(造成時)

従来の施工

・造成時のリアルタイム管理は、固化液瞬時流量、固化液積算流量のみで、チャート紙を提出



・その他の品質管理は、目視及び写真管理のみ



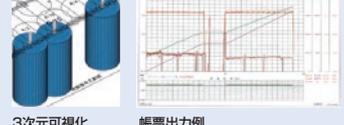
ICT-JET導入後の施工

・品質に影響を与える全てのパラメータをリアルタイムに表示、管理
※深度、固化液流量、密度、回転数等

・各種パラメータの異常監視機能を搭載

・異常時の再造成機能を搭載

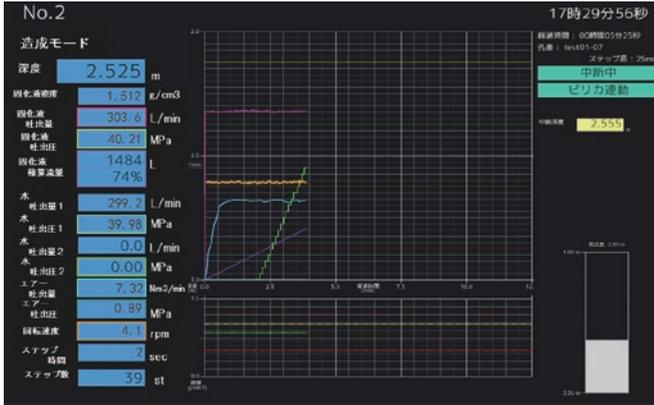
・施工結果を3次元データに格納できる



3次元可視化 帳票出力例

■ 施工管理画面

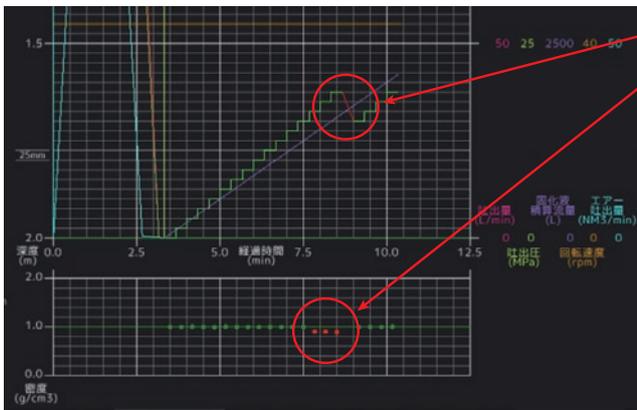
● 施工管理機能



(造成時)



● 品質異常時の再造成機能

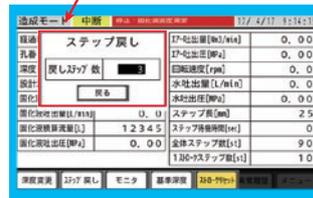


(異常時)

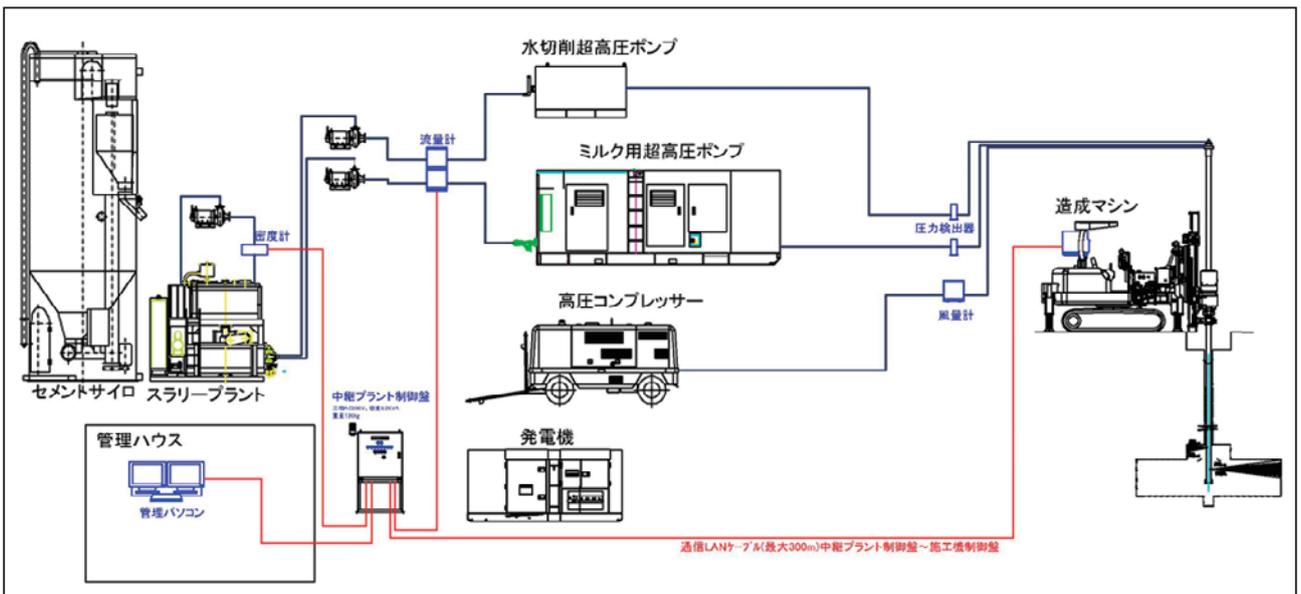
再造成の表示及び記録

固液密度異常の表示及び記録

再施工を開始すべき深度まで自動的に戻す



■ 配線・配管図



770629_400_TB